

6. アンケート調査結果

1. 市民アンケート調査概要

本調査は、「第2次唐津市環境基本計画」見直し策定にあたり、市民の環境に関する取組状況等を把握することを目的として実施した。

1-1. 調査概要

調査対象	市内に在住する満18歳以上の男女850人
抽出方法	無作為抽出
実施方法	郵送調査法（郵送配布・郵送回収）
調査期間	令和4(2022)年6月～8月
回収率	37.8% (321/850)

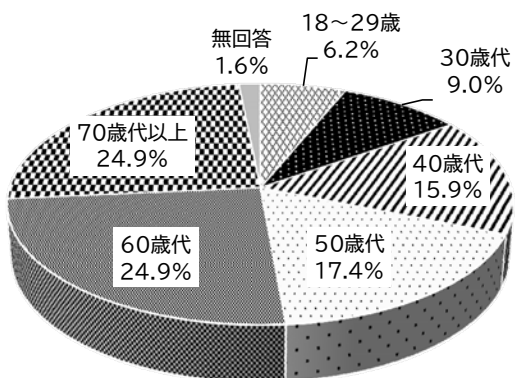
1-2. 調査結果（アンケート結果）

あなた自身について教えてください。あてはまるものに○をつけてください。

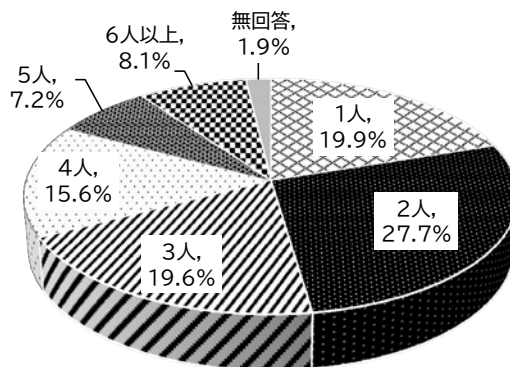
■回答者の属性

- 年代 : 「60歳代」および「70歳代以上」が24.9%で最も多く、次いで「50歳代」、「40歳代」、「30歳代」、「18～29歳」の順となっている。
- 世帯人数 : 「2人」が27.7%で最も多く、次いで「1人」、「3人」、「4人」の順となっている。年代別にみると、18～29歳は1人世帯、30歳代および40歳代は4人世帯、50歳代以上は2人世帯が最も多くなっている。また、30歳代では6人以上の世帯が17.2%となっている。
- 居住年数 : 「30年以上」が66.7%で最も多く、次いで「20～29年」、「10～19年」となっている。
- 居住地区 : 「唐津地区」が67.9%で最も多く、その他の地区は10%以下となっている。

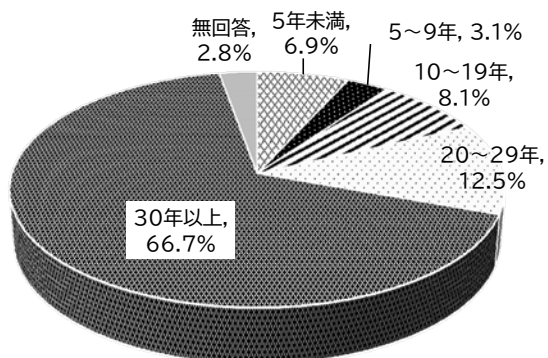
1) 年代



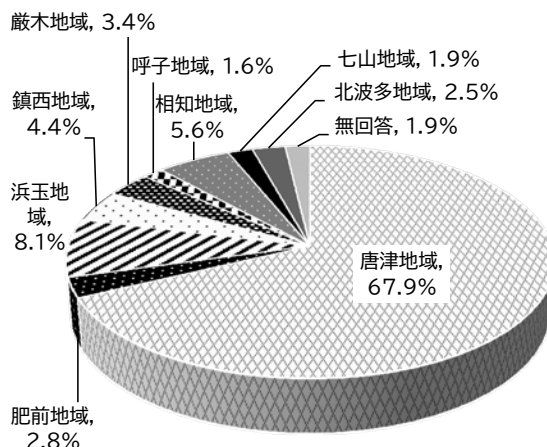
2) 世帯人数



3) 居住年数



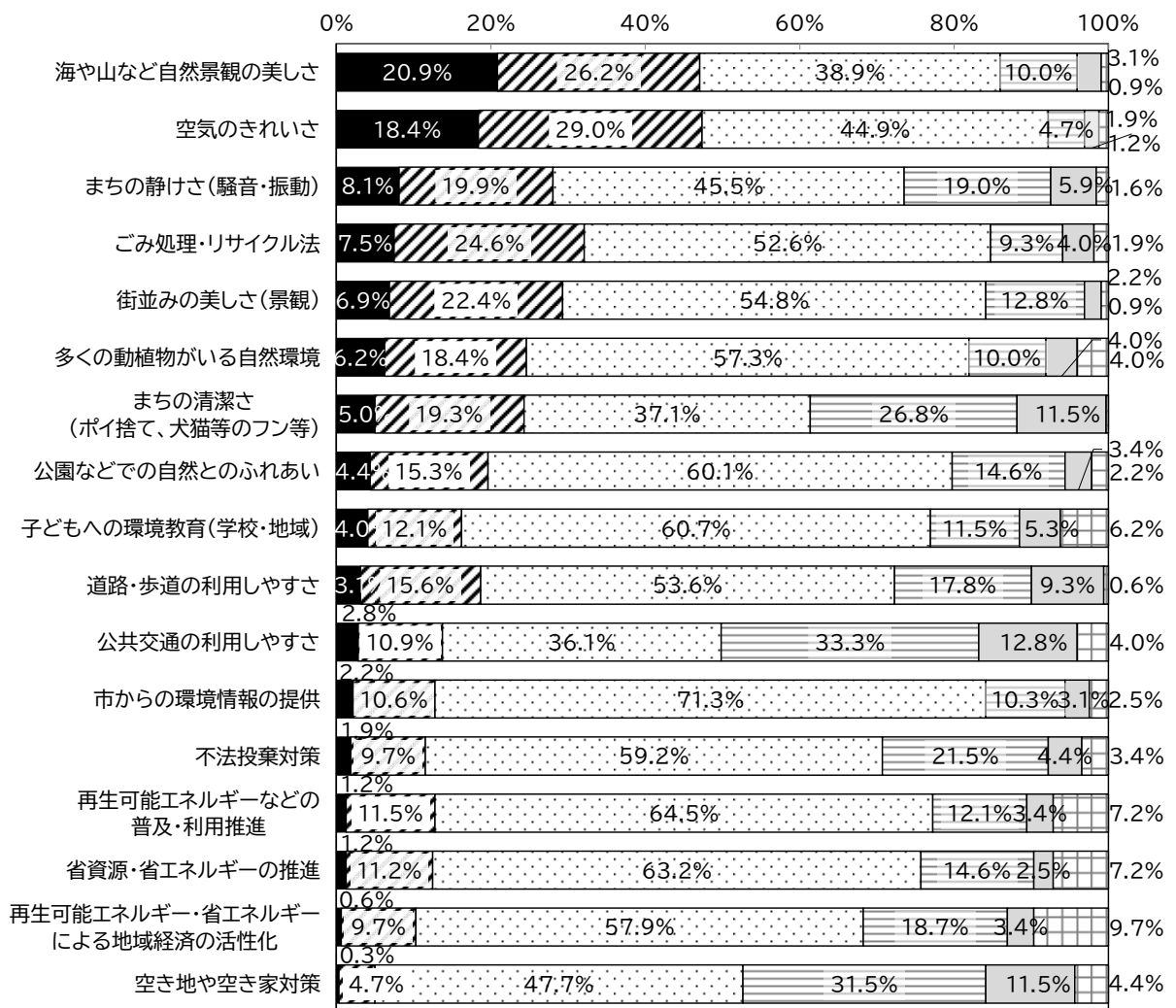
4) 居住地区



問1 お住まいの周辺環境について、どの程度満足していますか。「いま現在」と「5年前と比べて」の両方について、それぞれあてはまる番号または記号に○をつけてください。

■周辺環境の満足度について（いま現在）

□「海や山など自然景観の美しさ」「空気のきれいさ」は満足度（かなり満足とやや満足の合計）が約50%と高くなっている。
 □「公共交通の利用しやすさ」「空き地や空き家対策」「まちの清潔さ」は不満度（やや不満とかなり不満の合計）が高くなっており、かなり不満が10%を超えている。



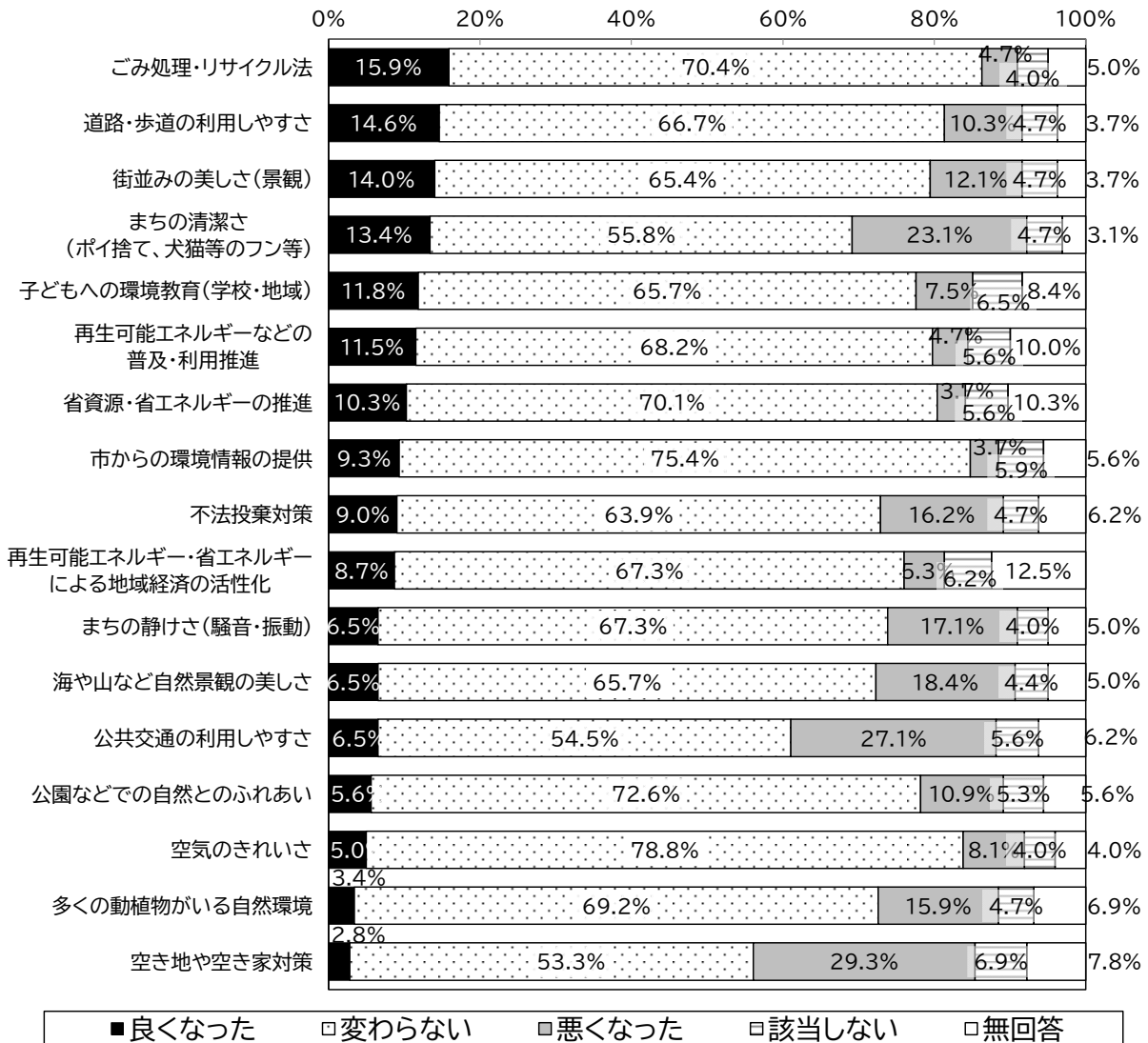
■かなり満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □かなり不満 □無回答

周辺環境の満足度（いま現在）

■周辺環境の満足度について（5年前と比べていま現在）

□5年前と比べると全ての項目の満足度（かなり満足とやや満足の合計）が高くなっており、50%を超えている。

□いま現在と同様に、「公共交通の利用しやすさ」「空き地や空き家対策」「まちの清潔さ」は不満度（やや不満とかなり不満の合計）が高くなっている。

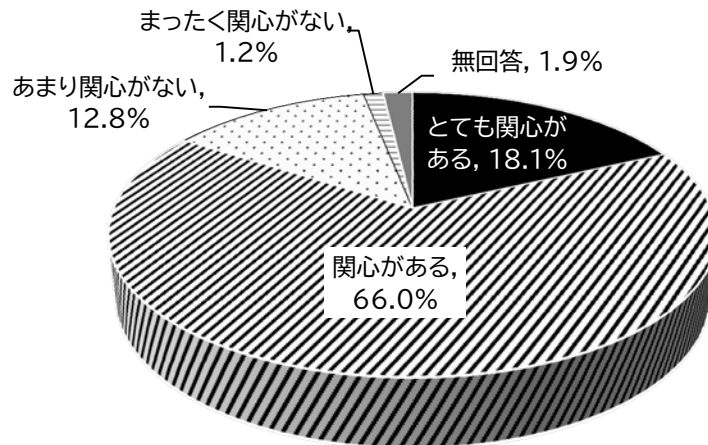


周辺環境の満足度（5年前と比べて）

問2 あなたは地球温暖化や海洋汚染などの環境問題について、関心がありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

■環境問題についての関心

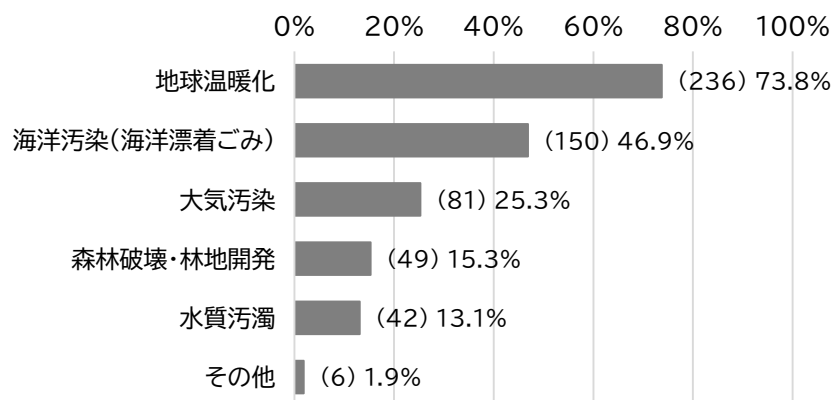
□「とても関心がある」と「関心がある」を合計すると80%以上が関心があると回答している。



問3 次の環境問題について、あなたの関心が高い項目はどれですか。関心があるものを選んで○をつけてください。

■関心の高い環境問題

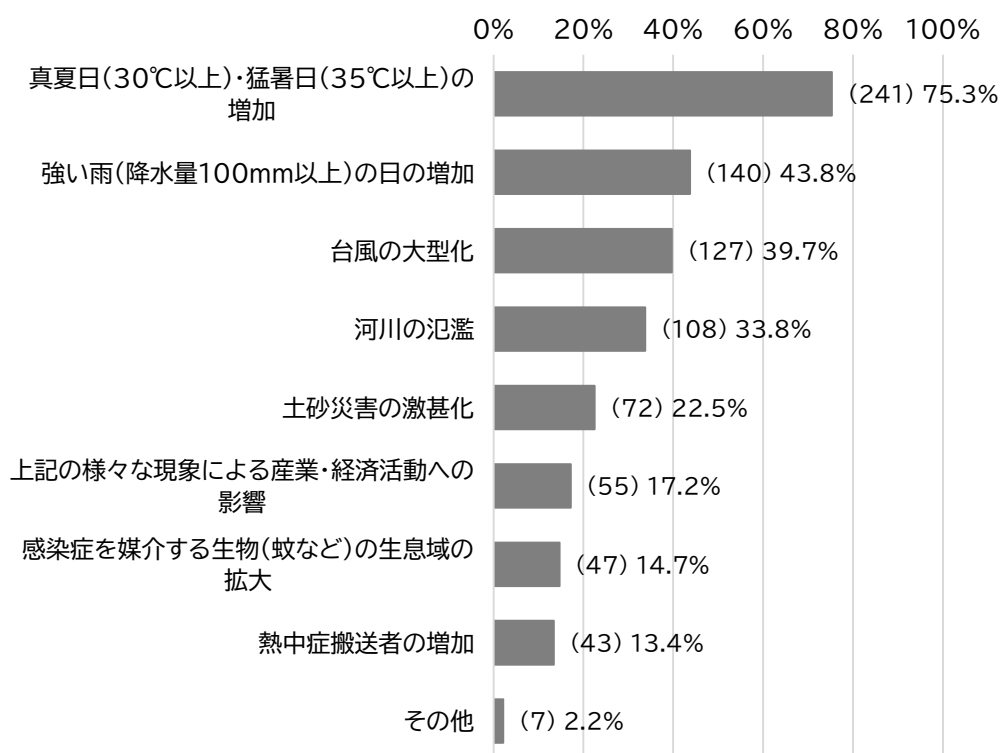
□「地球温暖化」が73.8%（236件）で最も多く、次いで「海洋汚染（海洋漂着ごみ）」46.9%（150件）、「大気汚染」25.3%（81件）となっている。



問4 次の近年の自然現象について、あなたの関心が高い項目はどれですか。関心があるものを選んで○をつけてください。

■関心の高い自然現象

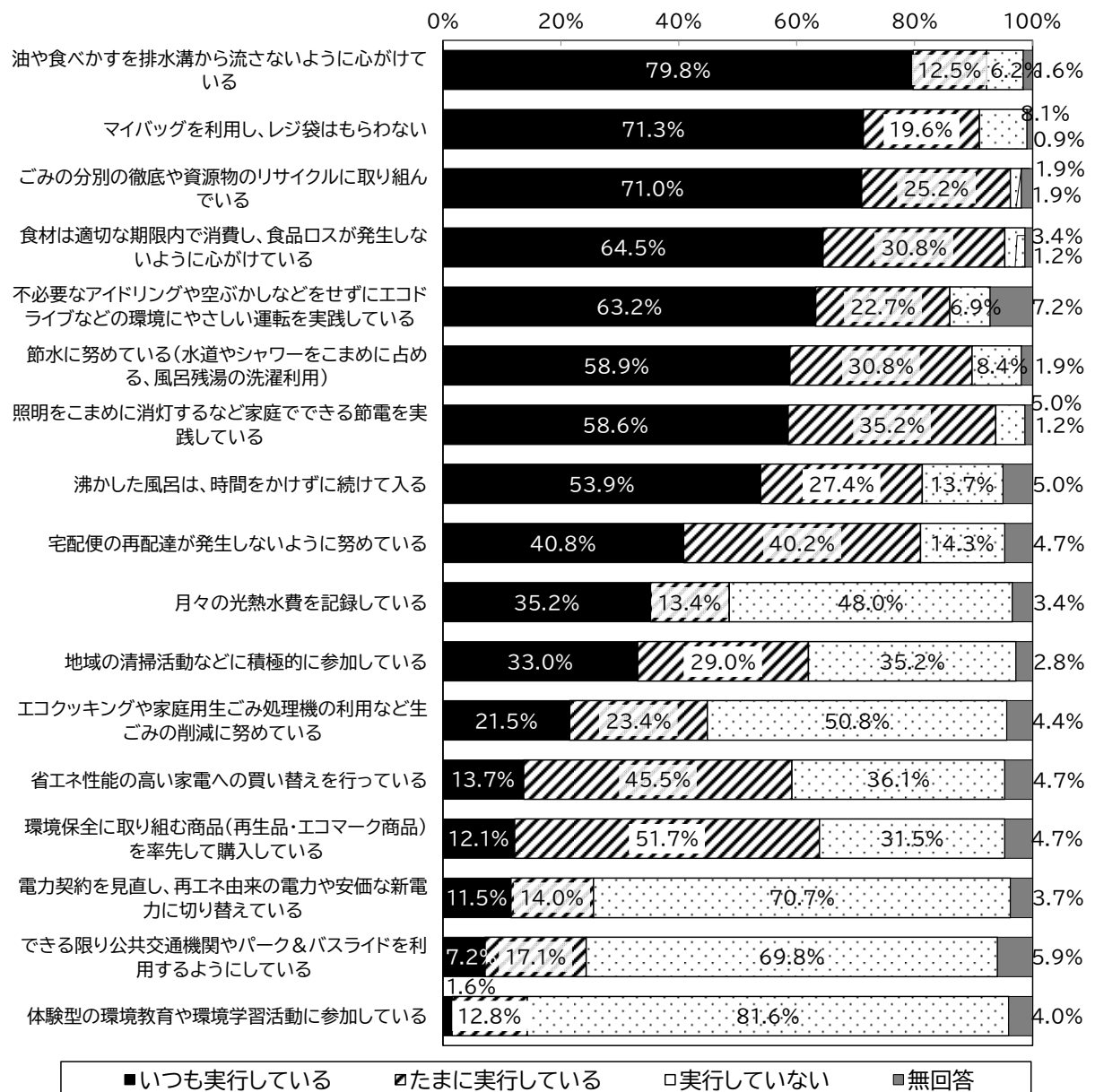
□「真夏日（30℃以上）・猛暑日（35℃以上）の増加」が最も多く75.3%（241件）となっている。次いで、「強い雨（降水量100mm以上）の日の増加」43.8%（140件）、「台風の大型化」39.7%（127件）、「河川の氾濫」33.8%（108件）となっている。



問5 あなたは以下の環境保全につながる行動を、日常的にどの程度実行していますか。項目ごとに現在の取り組み状況1~3と、今後の取り組み意向A~Cについて1つずつ選び、番号及び記号に○をつけてください。該当しない場合は空欄で構いません。

■環境保全行動の取り組み状況（現在）

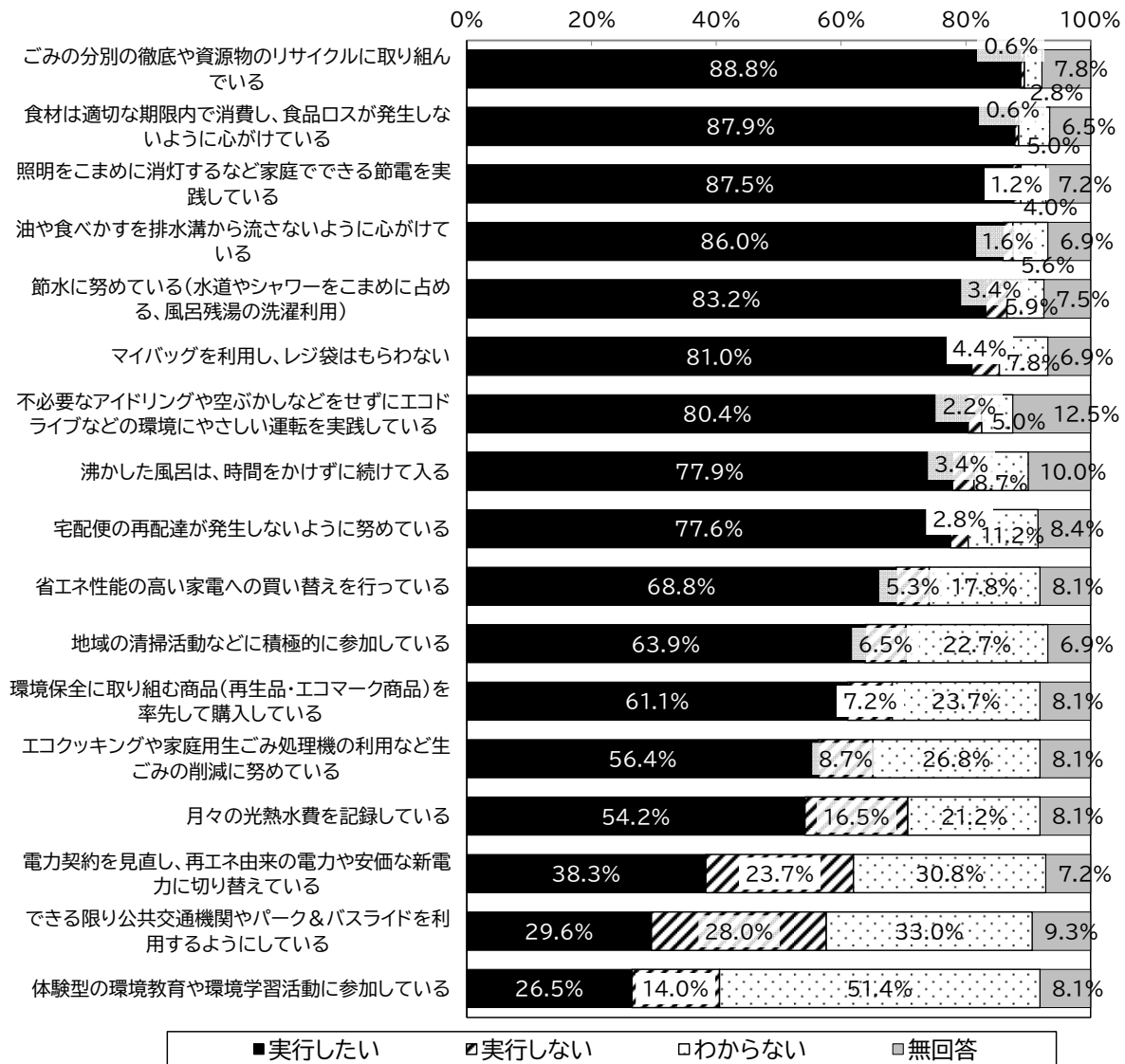
□節電や節水に関する取り組みはいつも実行している割合が50%を超えている。
 □月々の光熱水費の記録や電力契約の見直しなどエネルギーに関する取り組みを実施していない割合が高くなっている。エコドライブの実施率は高いものの、公共交通機関やパーク&バスライドの実施率は低くなっている。



環境保全行動の取り組み状況（現在）

■環境保全行動の取り組み意向（今後）

□現在の取り組み状況と同様の傾向にあり、電力契約の見直しや公共交通機関やパーク&バスライドの利用、環境教育・環境学習への参加は、実行したい割合が低くなっている。

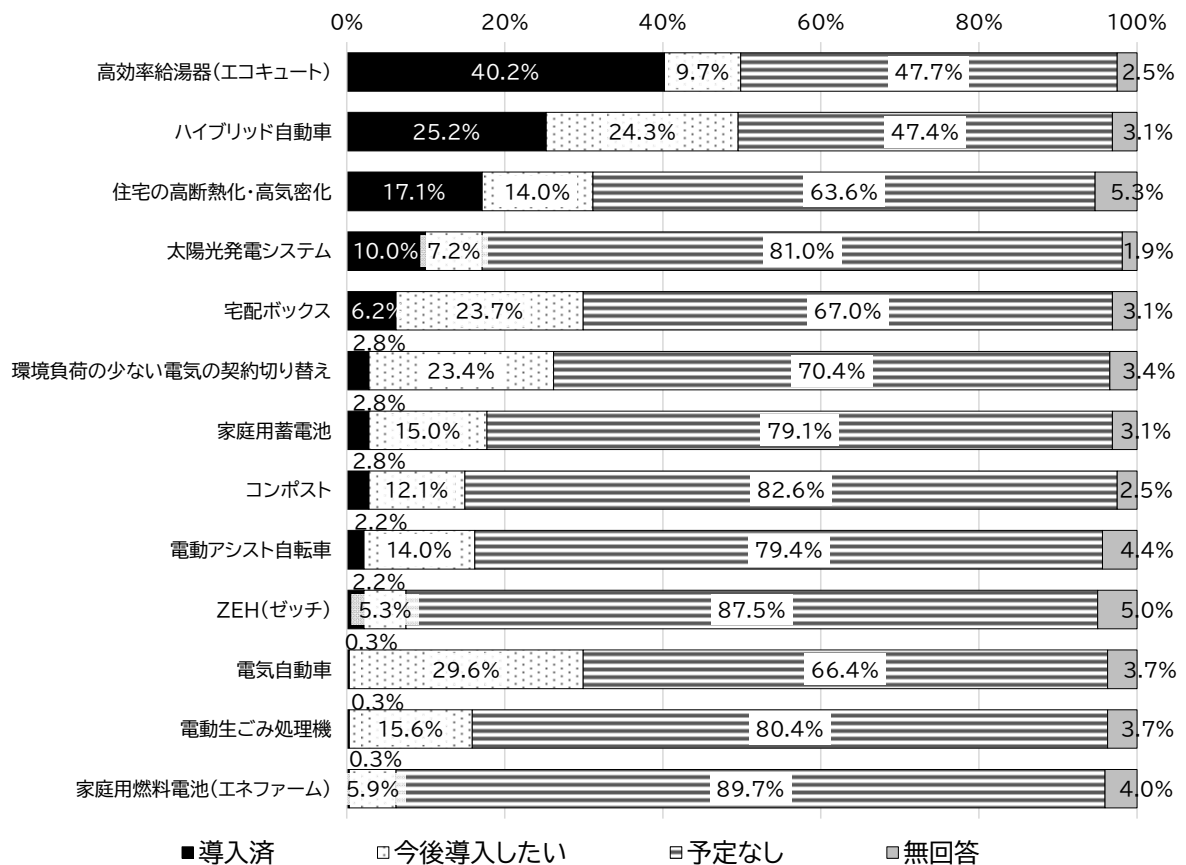


環境保全行動の取り組み意向（今後）

問6 ご家庭における環境保全につながる設備機器の導入の状況について教えてください。設備ごとに1つ選び、番号に○をつけてください。

■設備機器の導入状況

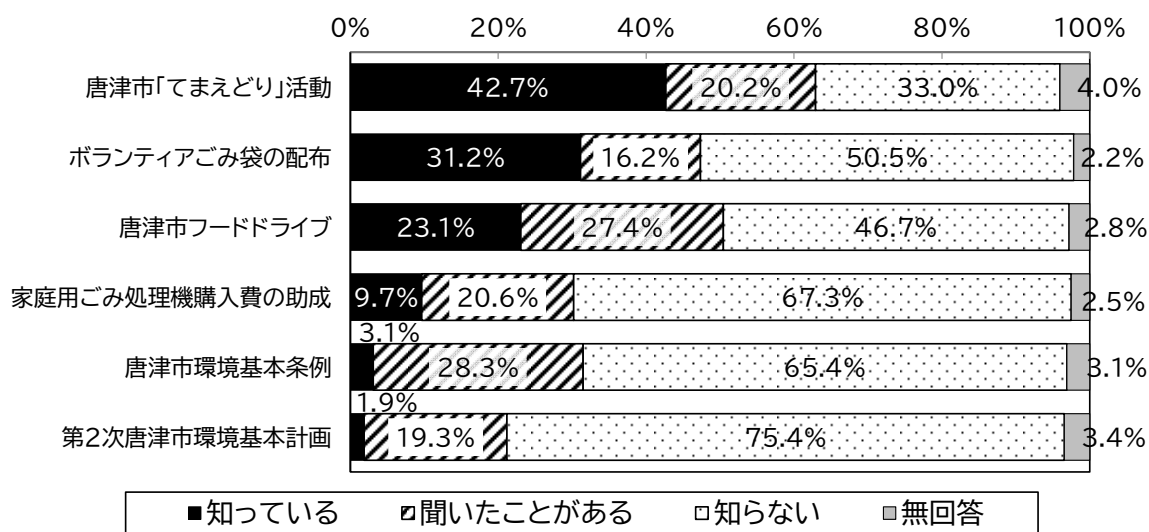
- 「高効率給湯器（エコキュート）」の導入済割合が40.2%と最も高くなっている。
- 『今後導入したい』機器は、「電気自動車」が29.6%で最も高く、次いで「ハイブリッド自動車」が24.3%、「宅配ボックス」が23.7%、「環境負荷の少ない電気の契約切り替え」が23.4%、「電動生ごみ処理機」が15.6%となっている。



問7 これまでに市が実施してきた環境を良くするための取り組みについて、どのくらい知っていますか。また、今後こう言った取り組みについて利用・参加したいとお考えですか。項目ごとに現在の状況1~3と、今後の意向A~Cについて1つ選び、番号または記号に○をつけてください。

■市が実施してきた取り組みの認知度（現在）

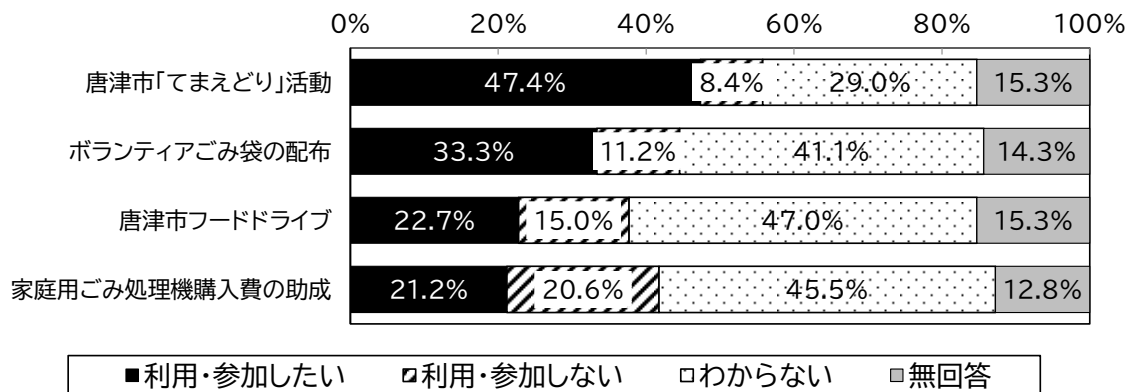
□「唐津市「てまえどり」活動」は『知っている』『聞いたことがある』割合が60%を超えている。「ボランティアごみ袋の配布」と「唐津市フードドライブ」も『知っている』『聞いたことがある』割合が約50%となっている。



市が実施してきた取り組みの認知度（現在）

■市が実施してきた取り組みの今後の利用・参加意向（今後）

□認知度の高い「唐津市「てまえどり」活動」は、今後の参加意向も高くなっている。
□「家庭用ごみ処理機購入費の助成」は、今後の利用意向は高くなっている。

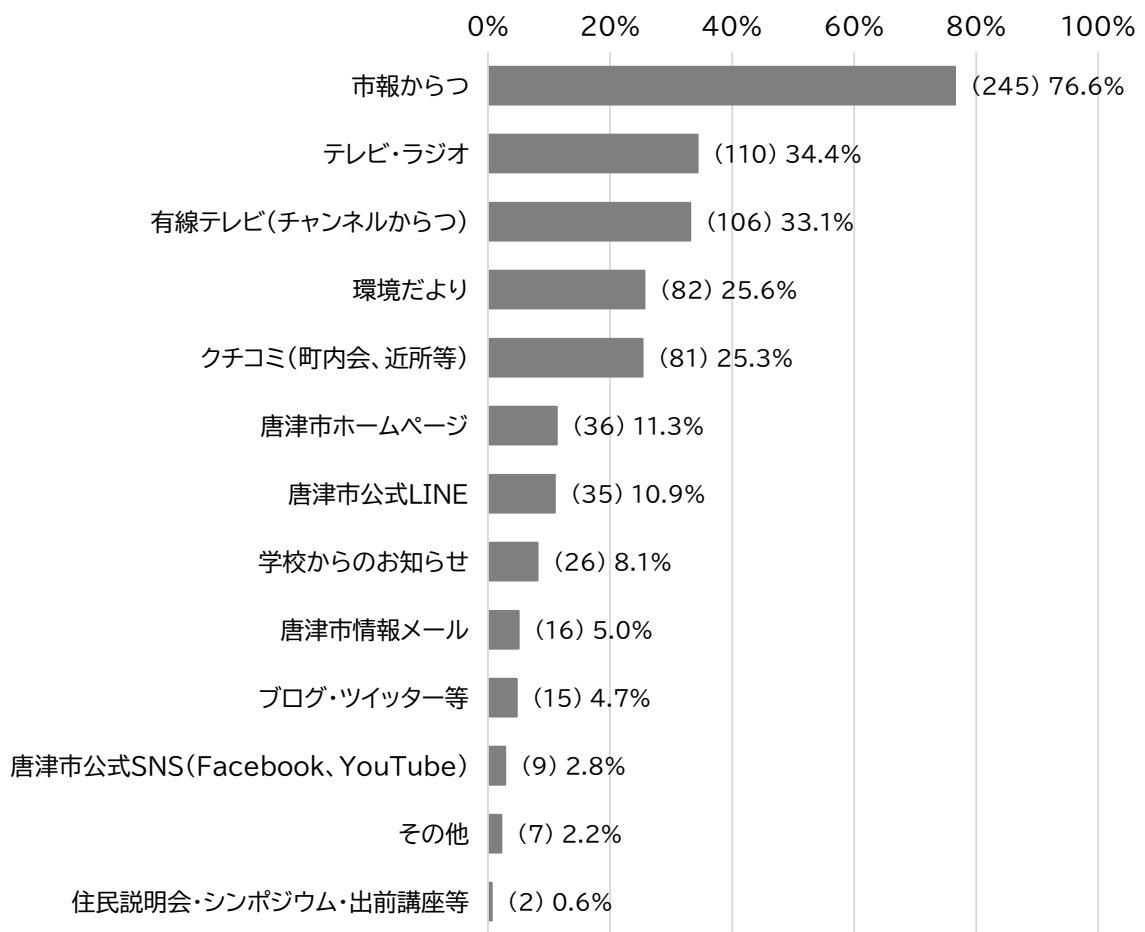


市が実施してきた取り組みの参加意向（今後）

問 8 環境に関する情報を主にどこから得ていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

■環境情報の入手方法

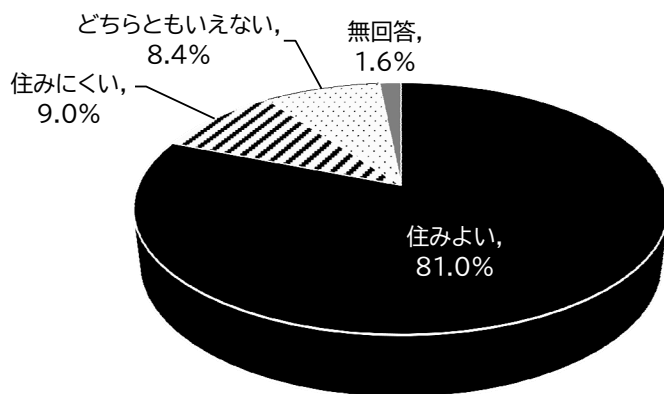
□「市報からつ」が最も多く 76.6% (245 件) となっている。次いで「テレビ・ラジオ」が 34.4% (110 件)、「有線テレビ(チャンネルからつ)」が 33.1% (106 件) となっている。



問9 全体的にみて唐津市は住みよいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。また、その理由も教えてください。

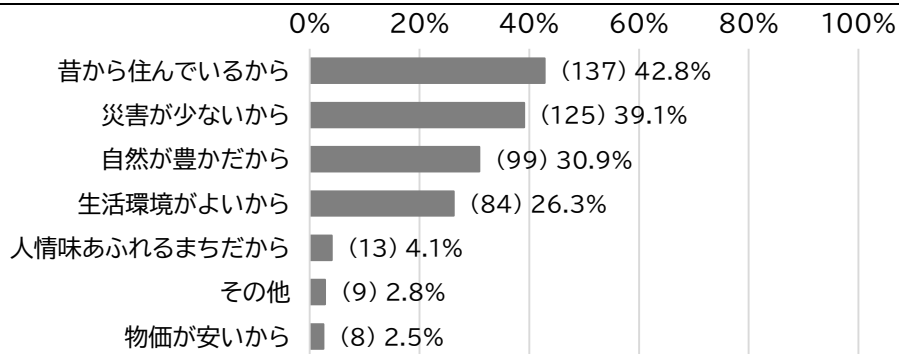
■唐津市の住みよさ

□「住みよい」が最も多く81.0%となっている。



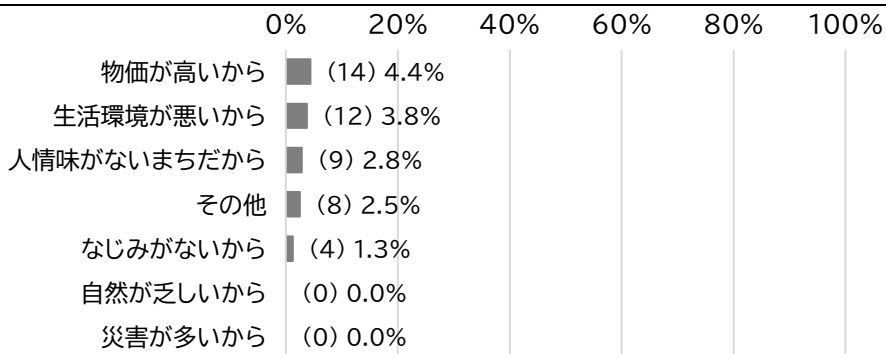
■住みよい理由

□「昔から住んでいるから」が最も多く42.8%（137件）、次いで「災害が少ないから」が39.1%（125件）、「自然が豊かだから」が30.9%（99件）となっている。



■住みにくい理由

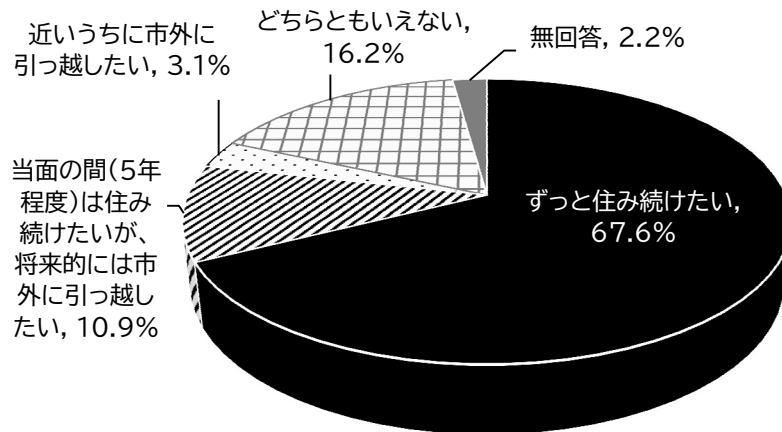
□「物価が高いから」が最も多く4.4%（14件）となっている。



問 10 これからも唐津市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

■唐津市への永住意向

□「ずっと住み続けたい」が67.6%と最も多くなっている。



問 12 唐津市の環境づくりについてアイデアやお考えがあれば、お聞かせください。

■自由意見

□道路整備や交通、公園・緑地、啓発・情報発信に関する要望が多く寄せられた。

分 類 (意見の数:102)		主 な 内 容	
道路	整備	13	遊歩道を整備してほしい。 歩道の段差や街灯の整備など歩行者に優しいまちにしてほしい。
	交通	8	公共交通機関は本数が少なく、通勤通学には利用しにくい。 公共交通利用者への特典や補助などがあると利用が増えるのではないかと。
公園・緑地		13	子供が遊べる場所、公園などを充実させてほしい。 市内の緑化をしてほしい。剪定の必要が少ない樹木等を選んでほしい。
啓発・情報発信		13	海岸清掃に興味があるが、いつやっているかわからない。 もっとわかりやすいだれでも知ることができる情報源があると良い。
自然環境		11	自然環境に恵まれているのだから、もっとPRすべき。 人手不足、高齢化で山の手入れが行き届いていない。人材育成など必要。
廃棄物	ポイ捨て	10	ポイ捨てや不法投棄が目立つ。気軽にゴミ拾いができる環境ができると良い。
	ごみ回収		リサイクルゴミをもっと捨てやすくしてほしい。
エネルギー		8	再生可能エネルギーをもっと発展させて、アピールしてほしい。 バイオマス発電にチャレンジしてほしい。
観光・地域経済		7	環境と雇用が一体となった施策をすすめるべきである。 唐津観光バスを出してほしい。
地域活動		8	ポイントやシールなど子供たちを地域活動に参加させる仕組みがあると良い。 各町内に専任の方を任命してはどうか。
その他		11	河川整備をしてほしい。 城下町の風情をもっと前面に出してほしい。街中の空き家・空き地を整備してほしい。 悪臭、下水臭がある。ハトのふん害がある。
環境関連以外		25	電波を良くしてほしい。 子供に対する施策、手当、医療制度の充実など少子化対策をしてほしい。

2. 事業者アンケート調査概要

本調査は、「第2次唐津市環境基本計画」見直し策定にあたり、市内の事業者の環境保全行動の実施状況や設備導入状況等を把握することを目的として実施した。

2-1. 調査概要

調査対象	市内に所在する 150 社
抽出方法	業種ごとに無作為抽出
実施方法	郵送調査法（郵送配布・郵送回収）
調査期間	令和4(2022)年6月～8月
回収率	53.3% (80/150)

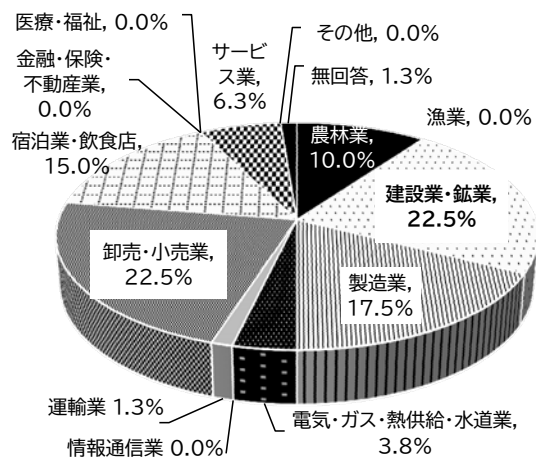
2-2. 調査結果

貴事業所についてお聞きします。あてはまる番号1つに○をつけてください。

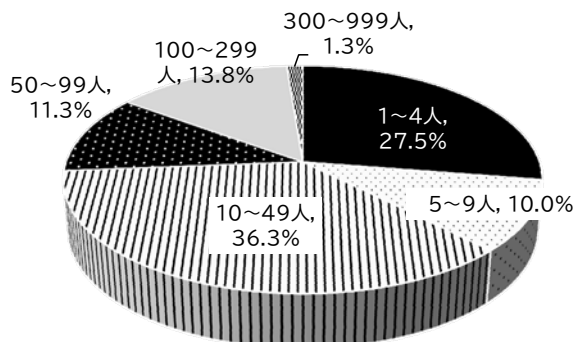
■回答者の属性

- 業種 : 「建設業・鉱業」および「卸売・小売業」が22.5%で最も多く、次いで「製造業」が17.5%、「宿泊業・飲食店」が15.0%となっている。
- 従業員数 : 「10～49人」が36.3%で最も多く、次いで「1～4人」が27.5%、「100～299人」が13.8%となっている。
- 営業年数 : 「20年以上」が85.0%で最も多くとなっている。
- 事業所形態 : 「店舗」が37.5%で最も多く、次いで「事務所・営業所」が31.3%、「工場・製作所」が27.5%となっている。
- 入居形態 : 「自社所有」が72.5%で最も多く、「賃貸（建物全体）」及び「賃貸（一部）」が13.8%となっている。

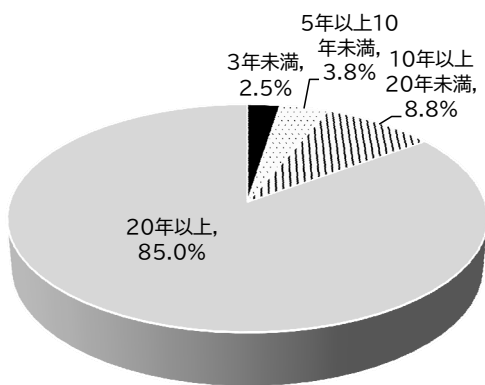
1) 業種



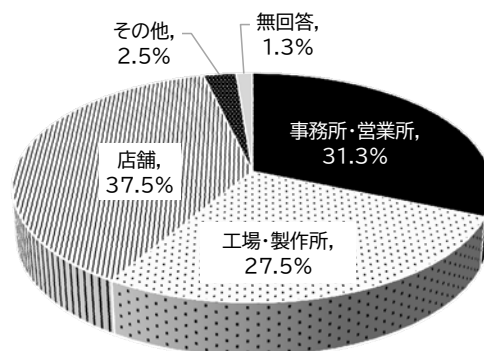
2) 従業員数



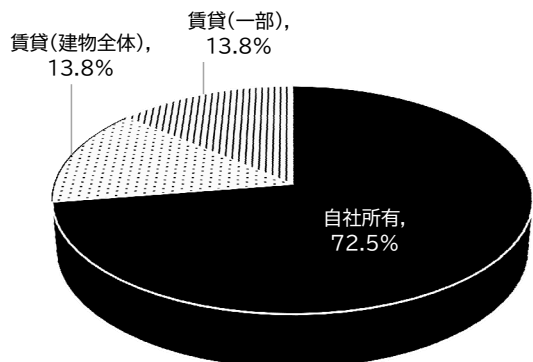
3) 営業年数



4) 事業所形態



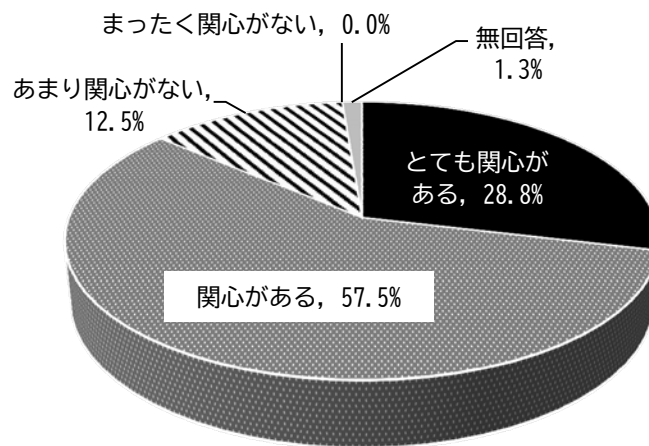
5) 入居形態



問1 貴事業所では、地球温暖化や海洋汚染などの環境問題について、関心がありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

■環境問題への関心度

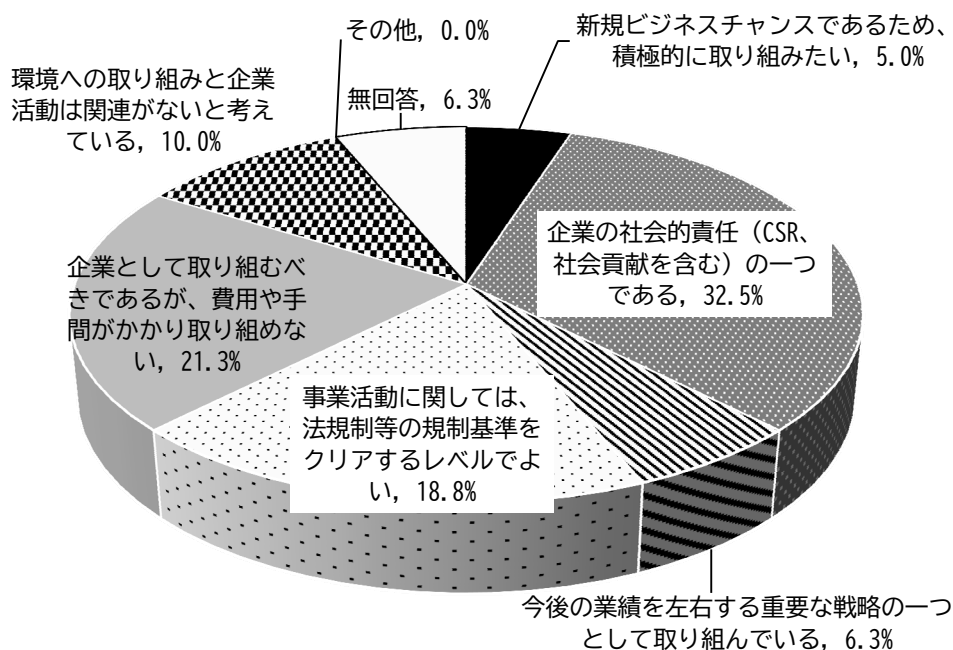
- 「とても関心がある (28.8%)」と「関心がある (57.5%)」を合わせると 85%を超えている。
- 「まったく関心がない」は0%となっている。



問2 貴事業所では、脱炭素社会に向けて、企業の環境問題への取り組みと企業活動のあり方についてどう思われますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

■環境問題への取り組みと企業活動のあり方について

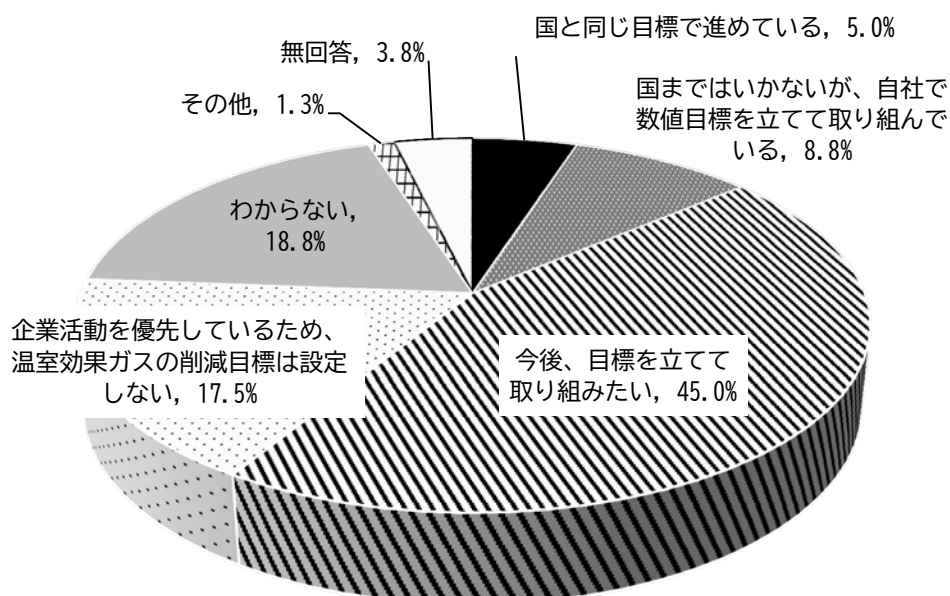
- 「新規ビジネスチャンスであるため、積極的に取り組みたい (5.0%)」「企業の社会的責任 (CSR、社会貢献を含む) の一つである (32.5%)」「今後の業績を左右する重要な戦略の一つとして取り組んでいる (6.3%)」を合わせると、積極的な取り組みを行っている割合は 43.8%となっている。
- 「事業活動に関しては、法規制等の規制基準をクリアするレベルでよい (18.8%)」「企業として取り組むべきであるが、費用や手間がかかり取り組めない (21.3%)」「環境への取り組みと企業活動は関連がないと考えている (10.0%)」を合わせると、取り組みに消極的な割合は 50.1%となっている。



問3 国は、脱炭素社会（カーボンニュートラル）に向けて、2030年度において、温室効果ガス46%削減（2013年度比）を目指し、2050年度には排出実質ゼロに向けた取り組みを表明されていますが、貴事業所ではどのような目標で取り組んでいますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

■脱炭素社会（カーボンニュートラル）の取り組みの目標について

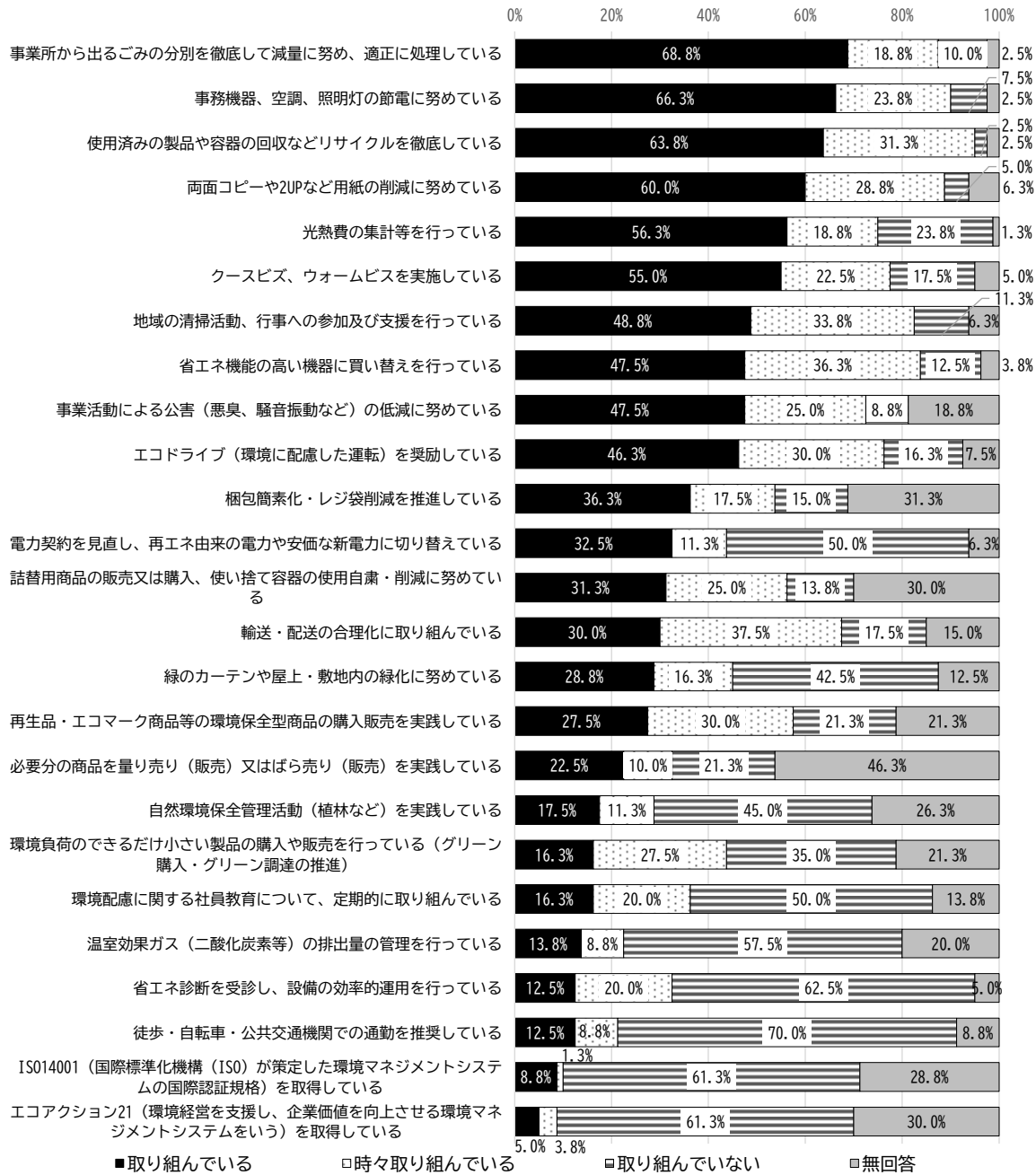
- 「国と同じ目標で進めている（5.0%）」、「国まではいかないが、自社で数値目標を立てて取り組んでいる（8.8%）」という既に取り組んでいる割合が13.8%となっている。
- 「今後、目標を立てて取り組みたい（45.0%）」が最も多くなっている。
- 「企業活動を優先しているため、温室効果ガスの削減目標は設定しない（17.5%）」、「わからない（18.8%）」という割合も36.3%となっている。



問4 貴事業所では、環境保全に関する以下のような項目について、どのように取り組んでいますか。「現在」と「今後」それぞれ1つを選んで○をつけてください。なお、貴事業所に該当しない設問に対しては、「該当しない」に○をつけてください。

■環境保全の取り組みの実施状況（現在）

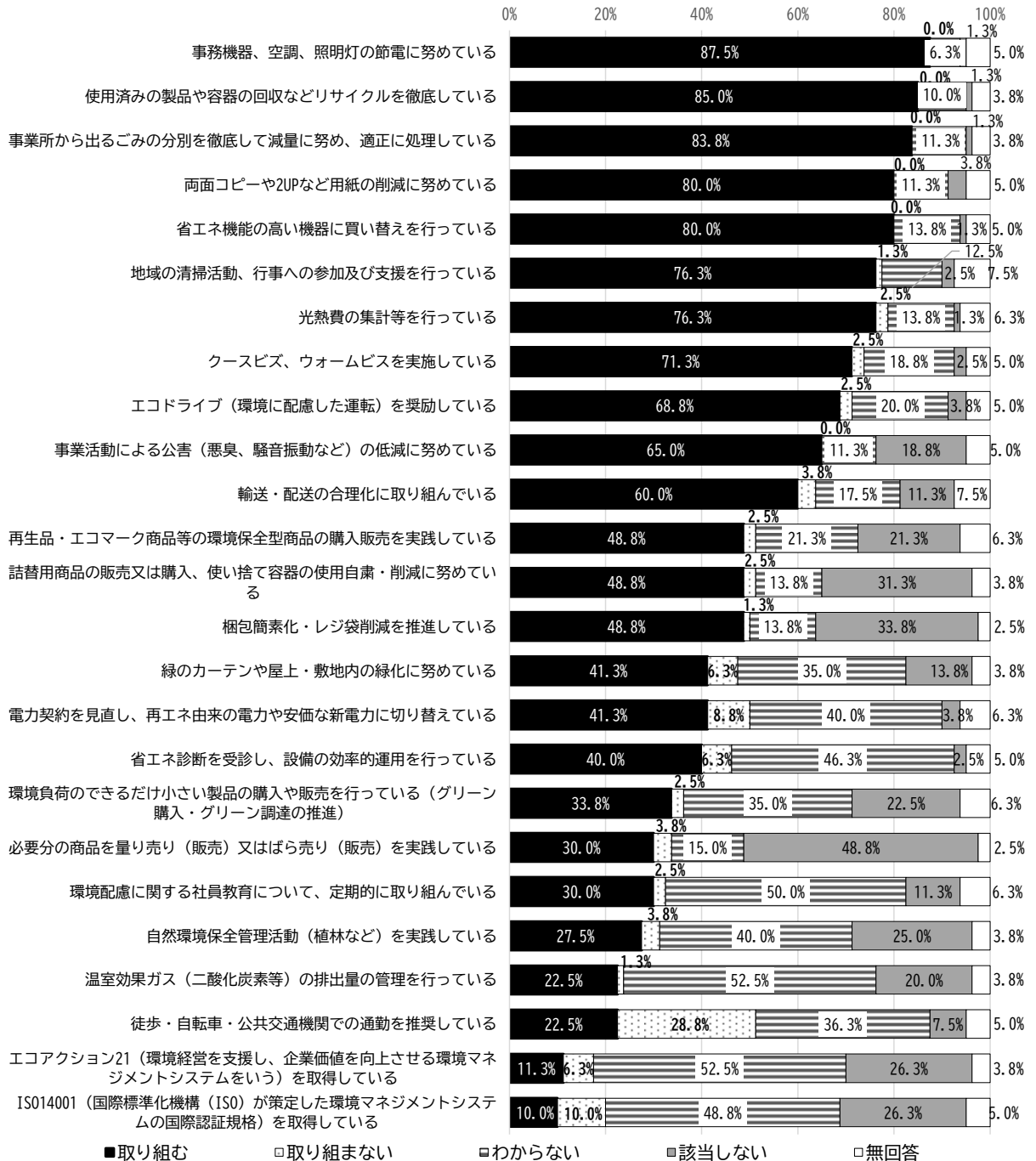
□ 3R や節電等に関する取り組みの実施率が高くなっている。
 □ 公共交通機関等による通勤、ISO やエコアクションの取得、省エネ診断の受診等の実施率が低くなっている。



■今後の取り組み意向（今後）

□現在の実施状況と比較すると、「省エネ機能の高い機器への買い換え」「輸送・配送の合理化」「省エネ診断の受診」などへの取り組み意向が高くなっている。

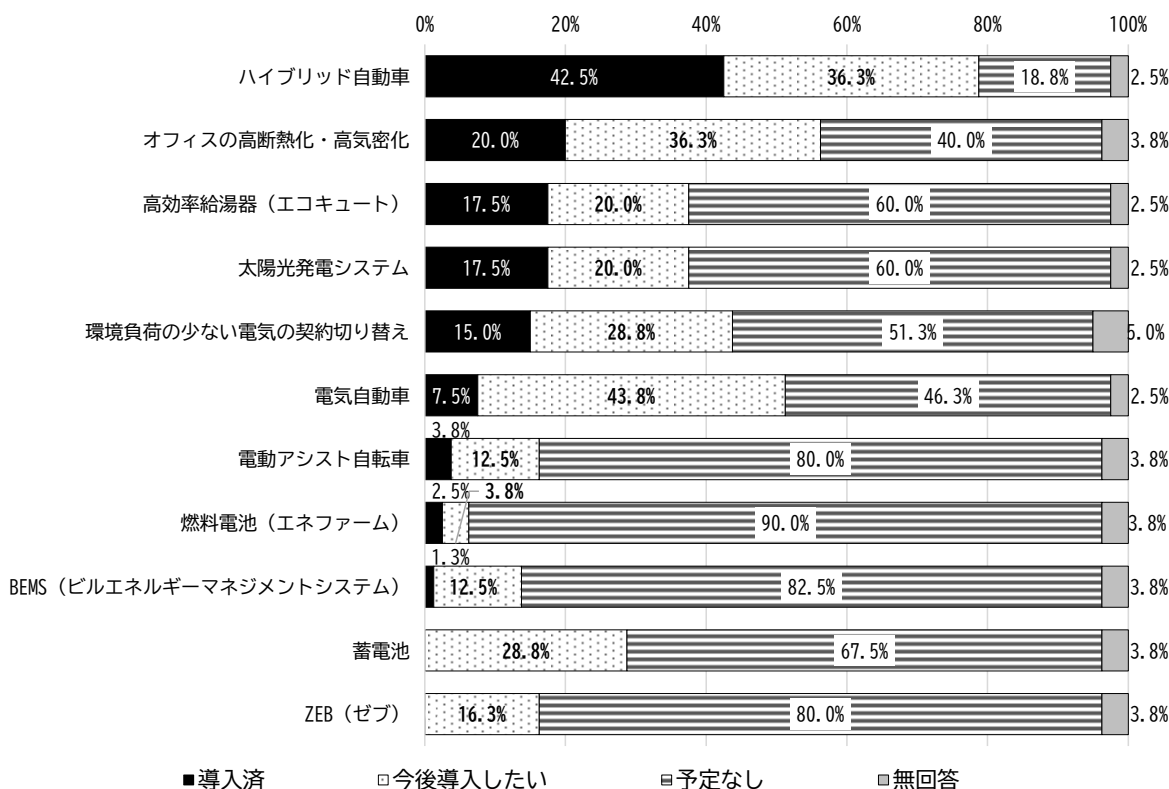
□公共交通機関等による通勤、ISO やエコアクションの取得への取り組み意向は、現在の実施状況と同様に低くなっている。



問5 貴事業所における環境保全につながる設備機器の導入の状況について教えてください。設備ごとに1つ選び、番号に○をつけてください。

■環境保全につながる設備機器の導入状況

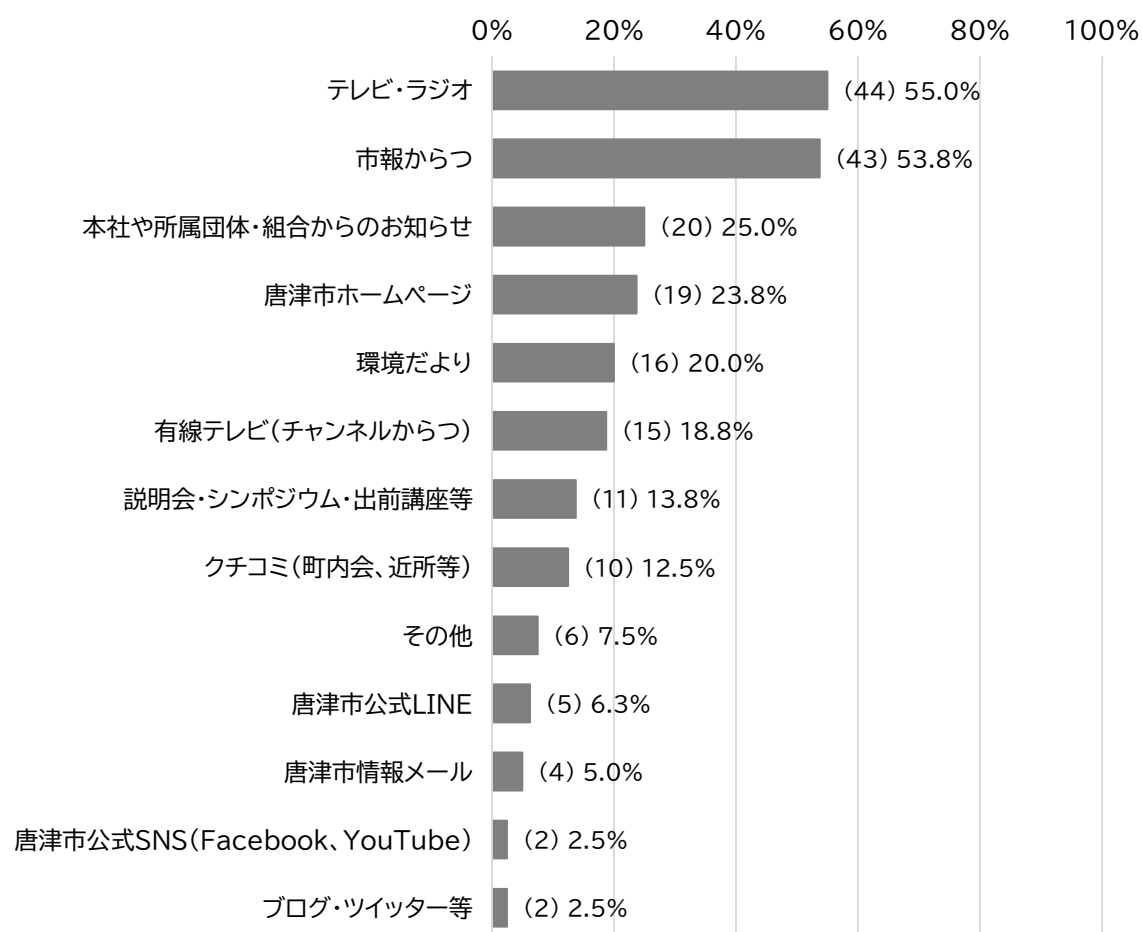
- 「ハイブリッド自動車（42.5%）」が最も多く導入済みであり、『今後導入したい』も36.3%となっている。
- 『今後導入したい』設備としては、「電気自動車（43.8%）」が最も高く、次いで、「オフィスの高断熱化・高气密化（36.3%）」、「ハイブリッド自動車（36.3%）」が35%を超えている。
- 『導入予定がない』取組としては、「燃料電池（エネファーム）（90.9%）」、「BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）（82.5%）」、「ZEB（ゼブ）（80.0%）」が多くなっており、80%を超えている。



問6 環境情報を主にどこから得ていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

■環境情報の入手先

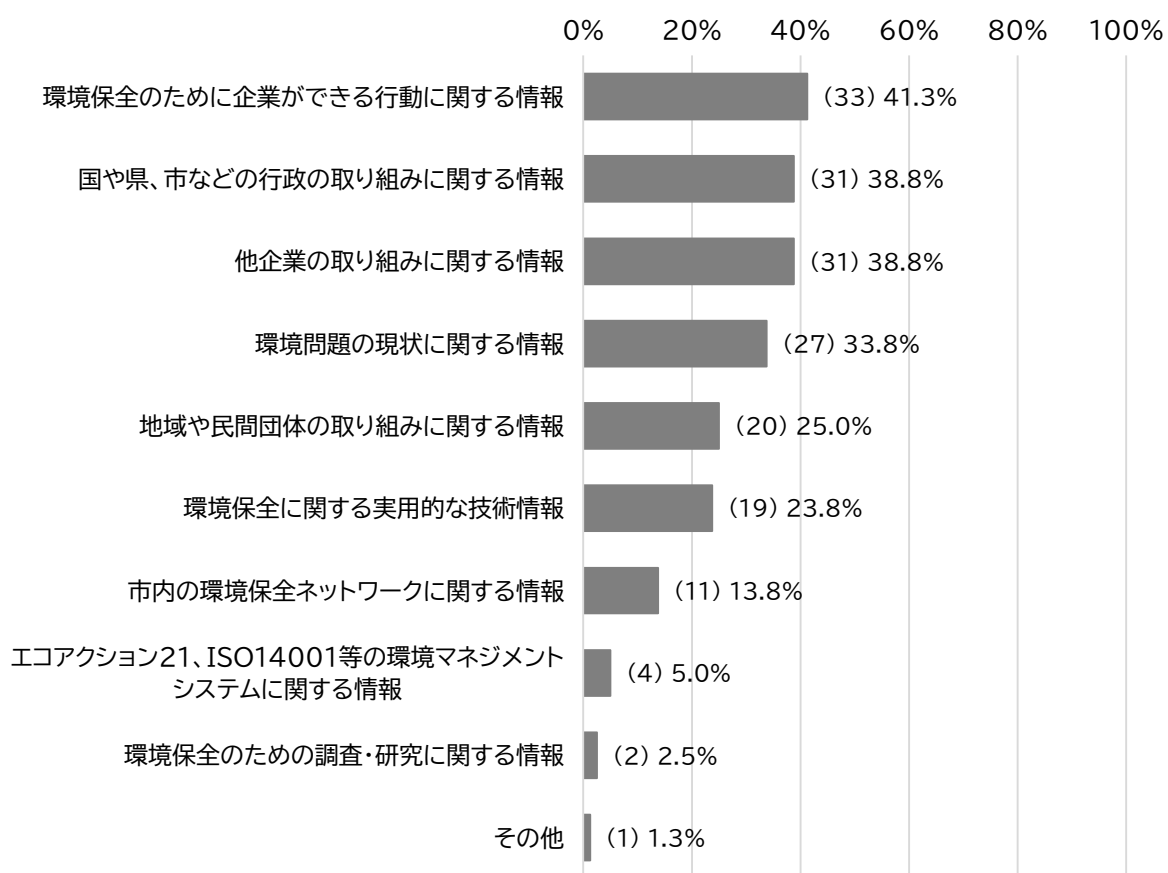
□「テレビ・ラジオ」が最も多く 55.0% (44 件)、次いで「市報からつ」が 53.8% (43 件) となっている。



問7 行政から提供してほしい環境保全に関する情報はどのようなものですか。3つまで選んで番号に○をつけてください。

■行政から提供してほしい情報

□「環境保全のために企業ができる行動に関する情報」が41.3%（33件）と最も多く、次いで「国や県、市などの行政の取り組みに関する情報」および「他企業の取り組みに関する情報」が38.8%（31件）となっている。



問 8 唐津市の環境づくりについてアイデアやお考えがあれば、お聞かせください。

■自由意見

自由意見は10%にあたる8社から寄せられた。

脱炭素に向けた取り組み強化に向けた要望が最も多く3件寄せられた。その他、海洋プラスチックゴミ問題への取り組み、空き地や道路の整備等に関する要望が寄せられた。

自由意見 (8社)

脱炭素選考地域など、脱炭素に向けた積極的な環境づくりに取り組んでほしい。

現在(7/5).各地で節電がお願いされ、火力発電が再稼働されるそういった矛盾があり、このアンケートも「？」が残ります。まずは国がパフォーマンスではなく「本気度」を見せてくれるから地方と思ってます

海からの恩恵により発展してきた”唐津”であるので海洋プラスチックごみの問題について、行政と街をあげて取り組んでほしい。

どこの地域でも同じですが、空家空き地が住宅地に多くなってきてます。特に空地においては雑草が生えゴミ捨て場になったり、害虫の巣になったりで不衛生になっています。また、近くの道路にも雑草が広がり見た目にもよくありません。街路樹についても、ケヤキ、桜などもともと横に広がる木はそのことを考えて植えてほしい。今のように枝をバツサリ切ってしまうのでは何の美しさもありません。それらのことを考慮し、歩道の広い所に樹木が精いっぱい枝を広げて、美しい木の姿に成長させていただきたいと思えます。

唐津市の有能な若者が県外に出ていかず、市内で就職できるようになれば唐津市の未来は明るいと思えます。

用紙を1枚としてWebアンケートが良いと思えます。唐津駅を中心として、歩道などを再生材を利用したものを使いその旨の表示を歩道面に実施する。唐津駅周辺の雑草の除去など常にクリーンな状態として駅からの各所への移動に電気自動車(タクシー、バスなど)を利用できるようにする。またその充電は太陽光や蓄電池を活用したシステムを導入する

アンケートはWebで!!

未記入の箇所があってもかまいませんので、ご返送ください

「第2次唐津市環境基本計画」見直し策定に係る 市民アンケート調査へのご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、平成30年3月に第2次唐津市環境基本計画を策定し、「海・山・川と人が響きあう唐津」を望ましい環境像とし、様々な環境施策に取り組んで参りましたが、令和4年度に策定から5年目の中間年次を迎え、環境基本計画の見直し策定に着手しています。

現在、地球規模で進んでいる地球温暖化に伴う異常気象は、本市においても大雨特別警報発令による重大な被害が及んでおり、二酸化炭素等の温室効果ガスの削減が急務と考えています。

今回のアンケート調査は、市民の皆様には、様々な環境問題を認識していただき、普段、身の回りの生活環境についてお感じになっていることや、環境に関するご意見等を伺うために実施させていただきたいと存じます。

今回、市内にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出させていただき、この調査票をお送りしております。

調査の目的、趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせ下さいますようお願いいたします。

なお、調査は無記名で行い、ご記入いただきました回答についてはコンピュータで統計的に処理しますので、個々の回答があきらかになることはございません。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査にご協力下さいますようお願い申し上げます。

令和4年6月 唐津市

アンケート記入上のおお願い

1. 回答はこの調査票に直接お書きください。
2. アンケートは両面印刷です。記入もれがないかご確認ください。
3. 回答後は同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、7月14日(木)までに郵便ポストへ投函下さい。

お問い合わせ先

唐津市 市民環境部 環境課 環境計画係
〒847-8511 唐津市西城内1番1号
TEL (0955)72-9124、FAX (0955)72-9180

問1 お住まいの周辺環境について、どの程度満足していますか。「いま現在」と「5年前と比べて」の両方について、それぞれあてはまる番号または記号に○をつけてください。

	いま現在					5年前と比べて			
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	良くなった	変わらない	悪くなった	該当しない
1 海や山など自然景観の美しさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D
2 多くの動植物がいる自然環境	1	2	3	4	5	A	B	C	D
3 まちの清潔さ (ポイ捨て、犬猫等のフン等)	1	2	3	4	5	A	B	C	D
4 空気のきれいさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D
5 街並みの美しさ(景観)	1	2	3	4	5	A	B	C	D
6 公園などでの自然とのふれあい	1	2	3	4	5	A	B	C	D
7 まちの静けさ(騒音・振動)	1	2	3	4	5	A	B	C	D
8 ごみ処理・リサイクル方法	1	2	3	4	5	A	B	C	D
9 不法投棄対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D
10 再生可能エネルギーなどの普及・利用推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D
11 省資源・省エネルギーの推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D
12 再生可能エネルギー・省エネルギーによる地域経済の活性化	1	2	3	4	5	A	B	C	D
13 空き地や空き家対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D
14 子どもへの環境教育 (学校・地域)	1	2	3	4	5	A	B	C	D
15 公共交通の利用しやすさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D
16 道路・歩道の利用しやすさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D
17 市からの環境情報の提供	1	2	3	4	5	A	B	C	D

問2 あなたは地球温暖化や海洋汚染などの環境問題について、関心がありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. とても関心がある
2. 関心がある
3. あまり関心がない
4. まったく関心がない

問3 次の環境問題について、あなたの関心が高い項目はどれですか。関心があるものを選んで○をつけてください。(2つ以内)

1. 地球温暖化
2. 海洋汚染(海洋漂着ごみ)
3. 水質汚濁
4. 大気汚染
5. 森林破壊・林地開発
6. その他()

問4 次の近年の自然現象について、あなたの関心が高い項目はどれですか。関心があるものを選んで○をつけてください。(3つ以内)

1. 真夏日(30℃以上)・猛暑日(35℃以上)の増加
2. 台風の大型化
3. 河川の氾濫
4. 強い雨(降水量100mm以上)の日の増加
5. 土砂災害の激甚化
6. 熱中症搬送者の増加
7. 感染症を媒介する生物(蚊など)の生息域の拡大
8. 上記の様々な現象による産業・経済活動への影響
9. その他()

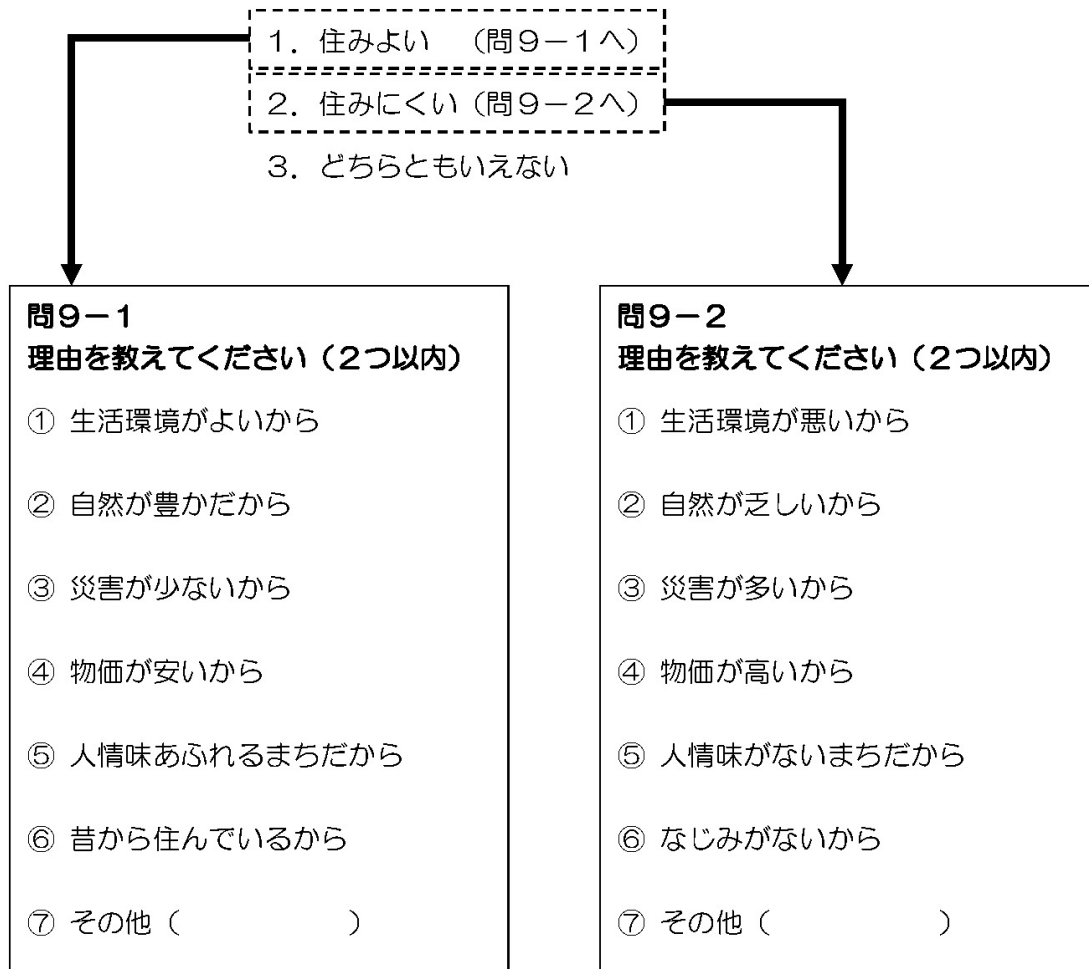
問5 あなたは以下の環境保全につながる行動を、日常的にどの程度実行していますか。
 項目ごとに現在の取り組み状況 1～3 と、今後の取り組み意向 A～C について 1 つずつ選び、番号及び記号に○をつけてください。該当しない場合は空欄で構いません。

環境保全につながる行動		現在			今後		
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	実行したい	実行しない	わからない
エネルギー	1 照明をこまめに消灯するなど家庭でできる節電を実践している	1	2	3	A	B	C
	2 省エネ性能の高い家電への買い替えを行っている	1	2	3	A	B	C
	3 月々の光熱水費を記録している	1	2	3	A	B	C
	4 電力契約を見直し、再エネ由来の電力や安価な新電力に切り替えている	1	2	3	A	B	C
交通	5 不必要なアイドリングや空ぶかしなどをせずにエコドライブなどの環境にやさしい運転を実践している	1	2	3	A	B	C
	6 できる限り公共交通機関やパーク&バスライドを利用するようにしている	1	2	3	A	B	C
	7 宅急便の再配達が発生しないように努めている	1	2	3	A	B	C
ごみ	8 ごみの分別の徹底や資源物のリサイクルに取り組んでいる	1	2	3	A	B	C
	9 食材は適切な期限内で消費し、食品ロスが発生しないように心がけている	1	2	3	A	B	C
	10 エコクッキングや家庭用生ごみ処理機の利用など、生ごみの削減に努めている	1	2	3	A	B	C
	11 油や食べかすを排水溝から流さないように心掛けている	1	2	3	A	B	C
エコ	12 環境保全に取り組む商品（再生品・エコマーク商品）を率先して購入している	1	2	3	A	B	C
	13 マイバッグを利用し、レジ袋はもらわない	1	2	3	A	B	C
水	14 節水に努めている（水道やシャワーをこまめに閉める、風呂残湯の洗濯利用）	1	2	3	A	B	C
	15 沸かした風呂は、時間をかけずに続けて入る	1	2	3	A	B	C
地域	16 地域の清掃活動などに積極的に参加している	1	2	3	A	B	C
	17 体験型の環境教育や環境学習活動に参加している	1	2	3	A	B	C

問 6 ご家庭における環境保全につながる設備機器の導入の状況について教えてください。
設備ごとに1つ選び、番号に○をつけてください。

設 備	内 容	導入状況
1. 太陽光発電システム	住宅用では出力 4.5kW のシステムが一般的で、約 20~30m ² の設置面積が必要。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
2. 家庭用燃料電池 (エネファーム)	エネファームなど都市ガスやLP ガス中の水素と酸素を使って発電し、その際の熱で給湯も行うシステム。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
3. 高効率給湯器 (エコキュート)	エコキュートなどエネルギーの消費効率に優れた給湯器のこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
4. 家庭用蓄電池	太陽光などの余剰電力を蓄電池に貯めることで必要ときに使用できる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
5. 住宅の 高断熱化・高气密化	ペアガラス(二重サッシ)にしたり、壁、天井、屋根などに断熱材を入れて高断熱化・高气密化を図ることで、冷暖房を効率よく利用できる。改修の工事の場合、固定資産税減額対象となる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
6. ZEH (ゼッチ)	高い断熱性能、高効率な省エネ機器、再生可能エネルギーなどを組み合わせ、エネルギー収支をゼロにすることを目指した住宅のこと。ネット ゼロ エネルギー ハウスの略。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
7. 電気自動車	バッテリーに蓄えた電気のみでモーターを回転させて走る自動車のこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
8. ハイブリッド自動車	ガソリンなどの内燃機関(エンジン)と電気によるモーターを組み合わせるため、ガソリン車に比べて低燃費の自動車のこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
9. 電動アシスト自転車	自動車やバイクの代わりに電動アシスト自転車を利用することで、化石燃料を減らすことができる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
10. 宅配ボックス	集合住宅だけでなく、戸建住宅用の宅配ボックスも発売されている。再配達防止により配達車両による温室効果ガスの削減につながる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
11. 環境負荷の少ない 電気の契約切り替え	電気小売事業者により、再エネ由来の電気を使用するプランが設定されている。温室効果ガスを排出しないで生成された電気が契約できる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
12. 電動生ごみ処理機	生ごみを破碎・乾燥することで、量や臭いを減らすことができる。堆肥化機能があるものもある。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
13. コンポスト	容器またはダンボールにより生ごみを堆肥化する設備。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし

問 9 全体的にみて唐津市は住みよいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。また、その理由も教えてください。(2つ以内)



問 10 これからも唐津市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1. ずっと住み続けたい
- 2. 当面の間(5年程度)は住み続けたいが、将来的には市外に引っ越したい
- 3. 近いうちに市外に引っ越したい
- 4. どちらともいえない

問 11 あなた自身について教えてください。あてはまるものに○をつけてください。

(1) あなたの年齢は	• 18～29 歳	• 40～49 歳	• 60～69 歳		
	• 30～39 歳	• 50～59 歳	• 70 歳以上		
(2) あなたを含め家族は何人ですか	• 1 人	• 3 人	• 5 人		
	• 2 人	• 4 人	• 6 人以上		
(3) あなたは、唐津市にお住まいになって何年ですか	• 5 年未満	• 10～19 年	• 30 年以上		
	• 5～9 年	• 20～29 年			
(4) お住まいの地区はどちらですか	唐津地域	浜玉地域	厳木地域	相知地域	北波多地域
	肥前地域	鎮西地域	呼子地域	七山地域	

問 12 唐津市の環境づくりについてアイデアやお考えがあれば、お聞かせください。

ご協力、ありがとうございました。

唐津市公式 LINE から情報発信しています

【公式 LINE でできること】

- ・ゴミ分別についての疑問にチャットボットで回答
- ・災害時の気象情報や避難指示情報などをメッセージで通知
- ・行政情報やイベント情報などをメッセージで通知 など



唐津市公式 LINE
QRコード

唐津市公式アカウントを友だちに追加して、利用してみてください

未記入の箇所があってもかまいませんので、ご返送ください

「第2次唐津市環境基本計画」見直し策定に係る 事業者アンケート調査へのご協力をお願い

市内事業者の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、平成30年3月に第2次唐津市環境基本計画を策定し、「海・山・川と人が響きあう唐津」を望ましい環境像とし、様々な環境施策に取り組んで参りましたが、令和4年度に策定から5年目の中間年次を迎え、環境基本計画の見直し策定に着手しています。

現在、地球規模で進んでいる地球温暖化に伴う異常気象は、本市においても大雨特別警報発令による重大な被害が及んでおり、二酸化炭素等の温室効果ガスの削減が急務と考えています。

今回のアンケート調査は、事業者の皆様にも、普段の環境への取り組み・身の回りの環境についてお感じになっていることや、環境に関するご意見・アイデアを伺うために実施させていただきたいと存じます。

今回、市内事業者から抽出させていただき、この調査票をお送りしております。

調査の目的、趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせ下さいますようお願いいたします。

ご記入いただきました回答については、コンピュータで統計的に処理しますので、個々の回答があきらかになることはございません。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査にご協力下さいますようお願い申し上げます。

令和4年6月 唐津市

アンケート記入上のお願い

1. 回答はこの調査票に直接お書きください。
2. 貴事業所の代表者、または環境担当部署、総務担当部署、施設・設備管理担当部署など、貴事業所の環境対策に関する取り組み内容などをご回答いただける方がご記入をお願いいたします。
3. アンケートは両面印刷です。記入もれがないかご確認ください。
4. 回答後は同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、7月14日(木)までに郵便ポストへ投函下さい。

お問い合わせ先

唐津市 市民環境部 環境課 環境計画係
〒847-8511 唐津市西城内1番1号
TEL (0955) 72-9124、FAX (0955) 72-9180

事業所アンケート調査票

■ ご担当者様について

差し支えなければ、ご担当者様の連絡先をご記入ください。

事業所名・施設名			
ご担当者様氏名		部署名	
電話番号		メールアドレス	

■ 貴事業所について

貴事業所についてお聞きします。あてはまる番号 **1つ** に○をつけてください。

①業種

1. 農林業	2. 漁業	3. 建設業・鉱業	4. 製造業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	6. 情報通信業	7. 運輸業	
8. 卸売・小売業	9. 宿泊業・飲食店	10. 金融・保険・不動産業	
11. 医療・福祉	12. サービス業	13. その他 ()	

※ 複数の事業を実施されている場合は、主な業種 **1つ** に○をつけてください。

②従業員数

1. 1～4人	2. 5～9人	3. 10～49人	4. 50～99人
5. 100～299人	6. 300～999人	7. 1,000人以上	

③市内での営業年数

1. 3年未満	2. 3年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満	5. 20年以上	

④事業所形態（主なものを1つ）

1. 事務所・営業所	2. 工場・作業所	3. 店舗
4. その他（具体的に： _____ ）		

⑤入居形態

1. 自社所有	2. 賃貸（建物全体）	3. 賃貸（一部）
4. その他（具体的に： _____ ）		

問1 貴事業所では地球温暖化や海洋汚染などの環境問題について、関心がありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. とても関心がある
2. 関心がある
3. あまり関心がない
4. まったく関心がない

問2 貴事業所では、脱炭素社会に向けて、企業の環境問題への取り組みと企業活動のあり方についてどう思われますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 新規ビジネスチャンスであるため、積極的に取り組みたい。
2. 企業の社会的責任（CSR、社会貢献を含む）の一つである
3. 今後の業績を左右する重要な戦略の一つとして取り組んでいる
4. 事業活動に関しては、法規制等の規制基準をクリアするレベルでよい
5. 企業として取り組むべきであるが、費用や手間がかかり取り組めない。
6. 環境への取り組みと企業活動は関連がないと考えている
7. その他（ ）

問3 国は、脱炭素社会（カーボンニュートラル）に向けて、2030年度において、温室効果ガス46%削減（2013年度比）を目指し、2050年度には排出実質ゼロに向けた取り組みを表明されていますが、貴事業所ではどのような目標で取り組んでいますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 国と同じ目標で進めている
2. 国まではいかないが、自社で数値目標を立てて取り組んでいる
3. 今後、目標を立て取り組みたい
4. 企業活動を優先しているため、温室効果ガスの削減目標は設定しない
5. わからない
6. その他（ ）

問4 貴事業所では、環境保全に関する以下のような項目について、どのように取り組んでいますか。「現在」と「今後」それぞれ1つを選んで○をつけてください。なお、貴事業所に該当しない設問に対しては、「該当しない」に○をつけてください。

環境保全につながる取り組み		現在			今後			該当しない
		取り組んでいる	時々取り組んでいる	取り組んでいない	取り組む	取り組まない	わからない	
エネルギー	1 事務機器、空調、照明灯の節電に努めている	1	2	3	A	B	C	D
	2 省エネ機能の高い機器に買い替えを行っている	1	2	3	A	B	C	D
	3 光熱費の集計等を行っている	1	2	3	A	B	C	D
	4 電力契約を見直し、再エネ由来の電力や安価な新電力に切り替えている	1	2	3	A	B	C	D
	5 省エネ診断を受診し、設備の効率的運用を行っている	1	2	3	A	B	C	D
	6 クールビズ、ウォームビズの実施している	1	2	3	A	B	C	D
交通	7 エコドライブ（環境に配慮した運転）を奨励している	1	2	3	A	B	C	D
	8 徒歩・自転車・公共交通機関での通勤を推奨している	1	2	3	A	B	C	D
	9 輸送・配送の合理化に取り組んでいる。	1	2	3	A	B	C	D
ごみ	10 事業所から出るごみの分別を徹底して減量に努め、適正に処理している	1	2	3	A	B	C	D
	11 両面コピーや2UPなど用紙の削減に努めている	1	2	3	A	B	C	D
	12 使用済みの製品や容器の回収などリサイクルを徹底している	1	2	3	A	B	C	D

次ページにつづく

環境保全につながる取り組み		現在			今後			該当しない
		取り組んでいる	時々取り組んでいる	取り組んでいない	取り組む	取り組まない	わからない	
企業活動	13 必要分の商品の量り売り（販売）又はばら売り（販売）を実践している	1	2	3	A	B	C	D
	14 詰替用商品の販売又は購入、使い捨て容器の使用自粛・削減に努めている	1	2	3	A	B	C	D
	15 梱包簡素化・レジ袋削減を推進している	1	2	3	A	B	C	D
	16 再生品・エコマーク商品等の環境保全型商品の購入・販売を実践している	1	2	3	A	B	C	D
	17 自然環境保全管理活動（植林など）を実践している	1	2	3	A	B	C	D
	18 環境負荷のできるだけ小さい製品の購入や販売を行っている（グリーン購入・グリーン調達の推進）	1	2	3	A	B	C	D
	19 温室効果ガス（二酸化炭素等）の排出量の管理を行っている	1	2	3	A	B	C	D
	20 環境配慮に関する社員教育について、定期的に取り組んでいる。	1	2	3	A	B	C	D
	21 ISO14001（国際標準化機構（ISO）が策定した環境マネジメントシステムの国際認証規格）を取得している	1	2	3	A	B	C	D
	22 エコアクション21（環境経営を支援し、企業価値を向上させる環境マネジメントシステムをいう）を取得している	1	2	3	A	B	C	D
地域	23 事業活動による公害（悪臭、騒音振動など）の低減に努めている	1	2	3	A	B	C	D
	24 地域の清掃活動、行事への参加及び支援を行っている	1	2	3	A	B	C	D
	25 緑のカーテンや屋上・敷地内の緑化に努めている	1	2	3	A	B	C	D

問5 貴事業所における環境保全につながる設備機器の導入の状況について教えてください。設備ごとに1つ選び、番号に○をつけてください。

設 備	内 容	導入状況
1. 太陽光発電システム	固定価格買取制度（FIT）による売電が一般的で、数キロワットから数メガワット規模で発電。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
2. 燃料電池 （エネファーム）	エネファームは、都市ガスやLP ガス中の水素と酸素を使って発電し、その際の熱で給湯も行うシステム。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
3. 高効率給湯器 （エコキュート）	エコキュートは、エネルギーの消費効率に優れた給湯器のこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
4. 蓄電池	太陽光などの余剰電力を蓄電池に貯めることで必要なときに使用できる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
5. オフィスの 高断熱化・高气密化	ペアガラス（二重サッシ）にしたり、壁、天井、屋根などに断熱材を入れて高断熱化・高气密化を図ることで、冷暖房を効率よく利用できる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
6. ZEB（ゼブ）	高い断熱性能、高効率な省エネ機器、再生可能エネルギーなどを組み合わせ、エネルギー収支をゼロにすることを目指した建物のこと。ネット ゼロエネルギー ビルの略。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
7. BEMS （ビルエネルギー管理システム）	高い断熱性能、高効率な省エネ機器、再生可能エネルギーなどを組み合わせ、エネルギー収支をゼロにすることを目指したビルのこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
8. 電気自動車	バッテリーに蓄えた電気のみでモーターを回転させて走る自動車のこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
9. ハイブリッド自動車	ガソリンなどの内燃機関（エンジン）と電気によるモーターを組み合わせるため、ガソリン車に比べて低燃費の自動車のこと。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
10. 電動アシスト自転車	自動車やバイクの代わりに電動アシスト自転車を利用することで、化石燃料を減らすことができる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし
11. 環境負荷の少ない 電気の契約切り替え	電気小売事業者により、再エネ由来の電気を使用するプランが設定されている。温室効果ガスを排出しないで生成された電気が契約できる。	1. 導入済 2. 今後導入したい 3. 予定なし

問6 環境情報を主にどこから得ていますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(いくつでも)

1. 市報からつ
2. 環境だより
3. 唐津市ホームページ
4. 唐津市公式 LINE
5. 唐津市情報メール
6. 有線テレビ (チャンネルからつ)
7. テレビ・ラジオ
8. 唐津市公式 SNS (Facebook、You Tube)
9. 説明会・シンポジウム・出前講座等
10. 本社や所属団体・組合からのお知らせ
11. ブログ・ツイッター等
12. クチコミ (町内会、近所等)
13. その他 ()

問7 行政から提供してほしい環境保全に関する情報はどのようなものですか。3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 環境問題の現状に関する情報
2. 他企業の取り組みに関する情報
3. 地域や民間団体の取り組みに関する情報
4. 国や県、市などの行政の取り組みに関する情報
5. 市内の環境保全ネットワークに関する情報
6. 環境保全のために企業ができる行動に関する情報
7. 環境保全に関する実用的な技術情報
8. 環境保全のための調査・研究に関する情報
9. エコアクション 21、ISO14001 等の環境マネジメントシステムに関する情報
10. その他 ()

